

Sen'i Gakkaishi
(Journal of The Society of Fiber Science and Technology, Japan)

繊維学会誌

新春企画特集 〈未来について若手研究者48人に聞きました〉



2019 Vol.75 **1**

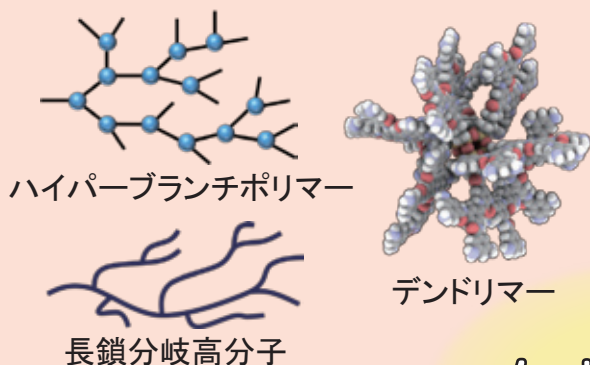
一般社団法人 繊維学会

秋田大学大学院理工学研究科 物質科学専攻 応用化学コース 有機材料化学研究室

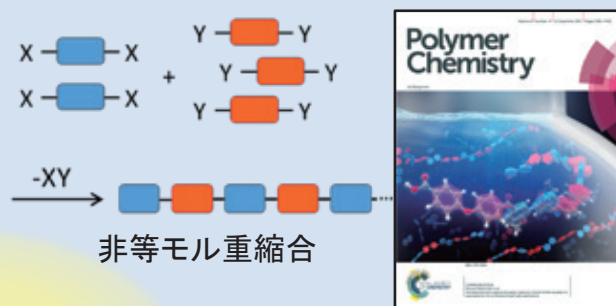


有機材料の特性は分子構造やその集合体形式に大きく依存します。当研究室では有機材料の機能発現を分子レベルで理解し、さらには新しい有機材料について分子構造からのデザインと合成、分析を行っています。

多分岐高分子の合成

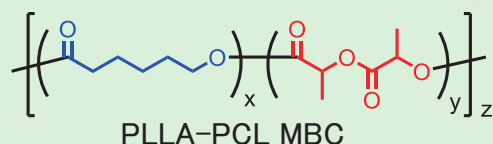


新規合成法の開発

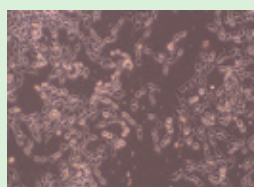


有機材料

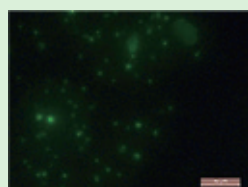
生分解性高分子



医理工連携

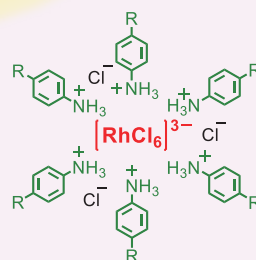


細胞培養試験

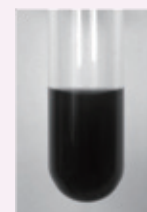


抗血栓性試験

機能性有機分子

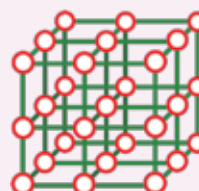


イオン対形成による
貴金属回収



カーボンナノ
チューブの分散

3次元化



イオンー有機構造体

連絡先

寺境 光俊

秋田大学大学院理工学研究科 〒010-8502 秋田県秋田市手形学園町1-1
Tel & FAX: 018-889-3074, E-mail: mjikei@gipc.akita-u.ac.jp
<http://www.gipc.akita-u.ac.jp/~mjikei/>

2018～2022年度 文部科学省科学研究費補助金助成事業 新学術領域研究(研究領域提案型)

ミルフィーユ構造の材料科学

新強化原理に基づく
次世代構造材料の創製



<http://www.mfs-materials.jp>



繊維学会年次大会（6月5日～7日）で
特別セッションを行います

ブロック共重合体や高分子結晶は硬質層と軟質層から成る
ミルフィーユ構造を形成します



これはサカナ？それともバナナ？
その真相はこちらどうぞ！



Catalyzing the Unimagined

想像を超える化学反応を。

TOYOBO
Ideas & Chemistry

www.toyobo.co.jp/

業界待望の入門書!!

基礎から最先端まで —
必携書3冊が完成

業界マイスターに学ぶ せんいの基礎講座

監修：繊維学会

編集：日本繊維技術士センター

新JIS
洗濯取扱い表示記号等
改訂 第3版発行

JTCCの繊維技術士15名が伝承した
「せんい」のバイブル

繊維産業の全工程を一挙網羅

- 監修：一般社団法人 繊維学会
- 編集：一般社団法人 日本繊維技術士センター (JTCC)
- 体裁：A5判 428 ページ カバー巻き
- 定価：本体 3,000 円 + 税

Sky-high Nanofibers in the Future

新しい扉を拓く ナノファイバー

— 進化するナノファイバー最前線 —

八木 健吉 著

「ナノファイバー」の
今を知り、未来を創る!

ナノファイバーの“革新”に迫る最先端技術

- 著者：八木 健吉
(元 東レ(株)、一般社団法人 日本繊維技術士センター 副理事長)
- 体裁：A5判 200 ページ カバー巻き
- 定価：本体 2,500 円 + 税

最新刊 これだけは 知っておきたい 不織布・ナノファイバー用語集

● 著者：矢井田 修 / 山下 義裕 共著

- 体裁：B6判変形 250 ページ
- 定価：本体 2,500 円 + 税

● 発行：お申し込みは — HP / E-mail / 電話で



株式会社 繊維社 企画出版

〒541-0056

大阪府中央区久太郎町1-9-29 (東本町ビル5F)

Tel. (06) 6251-3973 Fax. (06) 6263-1899

E-mail: info@sen-i.co.jp https://www.sen-i.co.jp



繊維技術データベース開始しました

全商品リスト123点に拡充!!

入門・教育用に、新商品・新技術開発にご活用ください。

謹 賀 新 年

(維 持 会 員)

旭 化 成 株 式 会 社

上 席 執 行 役 員 工 藤 幸四郎
織維事業本部長
大 阪 市 北 区 中 之 島 3-3-23 中 之 島 ダ イ ビ ル
TEL : 06-7636-3500 (〒530-8205)
[http : //www.asahi-kasei.co.jp/](http://www.asahi-kasei.co.jp/)

東 レ 株 式 会 社

代 表 取 締 役 社 長 日 覺 昭 廣
東 京 都 中 央 区 日 本 橋 室 町 2 - 1 - 1
TEL : 03-3245-5111 (〒103-8666)
[http : //www.toray.co.jp/](http://www.toray.co.jp/)

王 子 ホ ー ル デ ィ ン グ ス 株 式 会 社

代 表 取 締 役 社 長 矢 嶋 進
東 京 都 中 央 区 銀 座 4 - 7 - 5
TEL : 03-3563-1111 (〒104-0061)
[https : //www.ojiholdings.co.jp](https://www.ojiholdings.co.jp)

日 本 化 学 織 維 協 会

理 事 長 上 田 英 志
東 京 都 中 央 区 日 本 橋 本 町 3-1-11 (織維会館)
TEL : 03-3241-2311 (〒103-0023)
[http : //www.jcfa.gr.jp](http://www.jcfa.gr.jp)

ク ラ ボ ウ (倉 敷 紡 績 株 式 会 社)

代 表 取 締 役 社 長 藤 田 晴 哉
大 阪 市 中 央 区 久 太 郎 町 2 - 4 - 31
TEL : 06-6266-5111 (〒541-8581)
[http : //www.kurabo.co.jp](http://www.kurabo.co.jp)

富 士 紡 ホ ー ル デ ィ ン グ ス 株 式 会 社

代 表 取 締 役 会 長 兼 社 長 中 野 光 雄
東 京 都 中 央 区 日 本 橋 人 形 町 1 - 18 - 12
TEL : 03-3665-7777 (〒103-0013)
[http : //www.fujibo.co.jp](http://www.fujibo.co.jp)

株 式 会 社 ク ラ レ

代 表 取 締 役 社 長 伊 藤 正 明
東 京 都 千 代 田 区 大 手 町 1-1-3 (大 手 セ ン タ ー ビ ル)
TEL : 03-6701-1000 (〒100-8115)
[https : //www.kuraray.co.jp/](https://www.kuraray.co.jp/)

三 菱 ケ ミ カ ル 株 式 会 社

代 表 取 締 役 社 長 和 賀 昌 之
東 京 都 千 代 田 区 丸 の 内 1-1-1 (パ レ ス ビ ル)
TEL : 03-6748-7300 (〒100-8253)
[https : //www.m-chemical.co.jp/](https://www.m-chemical.co.jp/)

帝 人 株 式 会 社

代 表 取 締 役 社 長 執 行 役 員 鈴 木 純
東 京 都 千 代 田 区 霞 が 関 3-2-1 (霞 が 関 コ モ ン ゲ ー ト 西 館)
TEL : 03-3506-4529 (〒100-8585)
[http : //www.teijin.co.jp/](http://www.teijin.co.jp/)

ユ ニ チ カ 株 式 会 社

代 表 取 締 役 社 長 執 行 役 員 注 連 浩 行
大 阪 市 中 央 区 久 太 郎 町 4 - 1 - 3
TEL : 06-6281-5221 (〒541-8566)
[http : //www.unitika.co.jp](http://www.unitika.co.jp)

東 洋 紡 株 式 会 社

代 表 取 締 役 社 長 檜 原 誠 慈
大 阪 市 北 区 堂 島 浜 2 - 2 - 8
TEL : 06-6348-3111 (〒530-8230)
[http : //www.toyobo.co.jp/](http://www.toyobo.co.jp/)

謹 賀 新 年

(賛 助 会 員)

旭化成株式会社 技術開発総部 総部長 加 藤 哲 雄 〒524-0002 滋賀県守山市小島町 515 TEL: 077-581-4730 http://www.asahi-kasei.co.jp/	花 王 株 式 会 社 執行役員 研究開発部門統括 長谷部 佳 宏 〒131-8501 東京都墨田区文花 2-1-3 TEL: 03-5630-9000 http://www.kao.com/jp/
株 式 会 社 ア シ ッ ク ス 代表取締役社長 CEO 廣 田 康 人 〒650-8555 兵庫県神戸市中央区港島中町 7-1-1 TEL: 078-303-2231 http://www.asics.co.jp/	一般財団法人 カケンテストセンター 理事長 長 尾 梅太郎 〒103-0022 東京都中央区日本橋室町 4-1-22 日本橋室町四丁目ビル 5 階 TEL: 03-3241-2545 https://www.kaken.or.jp
株 式 会 社 ア デ ラ ン ス 代表取締役社長 津 村 佳 宏 〒160-8249 東京都新宿区新宿 1-6-3 TEL: 03-3350-3111 http://www.aderans.co.jp/corporate/	株 式 会 社 カ ネ カ 代表取締役社長 角 倉 護 〒530-8288 大阪市北区中之島 2-3-18 中之島フェスティバルタワー TEL: 06-6226-5050 http://www.kaneka.co.jp
綾 羽 株 式 会 社 取締役社長 河 本 英 典 〒541-0054 大阪市中央区南本町 3-6-14 TEL: 06-6282-1075 http://www.ayaha.co.jp	株 式 会 社 K A N Z A C C 代表取締役社長 墨 谷 義 則 〒530-0005 大阪市北区中之島 3-2-4 中之島フェスティバルタワー・ウエスト 7 階 TEL: 06-4706-2525 http://www.kanzacc.co.jp/
飯 田 織 工 株 式 会 社 取締役社長 上 田 純 〒533-0022 大阪市東淀川区菅原 2-2-104 TEL: 06-6328-3333 http://dns.iidasenko.co.jp/	株 式 会 社 金 陽 社 代表取締役社長 中 田 恵 二 〒141-0032 東京都品川区大崎 1-2-2 アートビレッジ大崎セントラルタワー 6F TEL: 03-5745-6200 http://www.kinyo-j.co.jp/
公益財団法人 石本記念デサントスポーツ科学振興財団 理事長 石 本 和 之 〒543-8921 大阪市天王寺区堂ヶ芝 1-11-3 (株)デサント内 TEL: 06-6774-0364 http://www.descente.co.jp/ishimoto	岐 セ ン 株 式 会 社 代表取締役社長 後 藤 勝 則 〒501-0234 岐阜県瑞穂市牛牧 758 TEL: 058-326-8123 http://www.gisen.co.jp
イ チ カ ワ 株 式 会 社 代表取締役社長 牛 尾 雅 孝 〒113-8442 東京都文京区本郷 2-14-15 TEL: 03-3816-1111 http://www.ik-felt.co.jp	岐 阜 県 産 業 技 術 セ ン タ ー 所長 横 山 久 範 〒501-6064 岐阜県羽島郡笠松町北及 47 TEL: 058-388-3151 http://www.iri.rd.pref.gifu.lg.jp/
宇部興産株式会社 研究開発本部 執行役員 本部長 横 田 守 久 〒755-8633 山口県宇部市大字小串 1978-5 TEL: 0836-31-2125 http://www.ube-ind.co.jp	クラレトレーディング株式会社 代表取締役 村 井 研 三 〒530-8611 大阪市北区角田町 8-1 梅田阪急ビルオフィスタワー 39F TEL: 06-7635-1600 http://www.kuraray-trading.co.jp

K B セ ー レ ン 株 式 会 社 代表取締役社長 寺 前 勝 基 〒530-0001 大阪市北区梅田 3-3-10 梅田ダイビル 14,15F TEL:06-6345-5044 http://www.kbseiren.com	セ ー レ ン 株 式 会 社 代表取締役会長兼最高経営責任者 川 田 達 男 〒918-8560 福井市毛矢 1-10-1 TEL:0776-35-2111 http://www.seiren.com
コ ー テ ッ ク 株 式 会 社 取締役社長 朝 田 貴久美 〒503-0847 岐阜県大垣市米野町 3-30 TEL:0584-89-1611 http://www.kotec-ltd.co.jp	株 式 会 社 ソ ト ー 取締役社長 上 田 康 彦 〒494-8501 愛知県一宮市竈屋 5-1-1 TEL:0586-45-8305 https://www.sotoh.co.jp
独 立 行 政 法 人 国 立 印 刷 局 研 究 所 研究所長 内 堀 繁 三 〒256-0816 神奈川県小田原市酒匂 6-4-20 TEL:0465-49-4208 http://www.npb.go.jp/	竹 本 油 脂 株 式 会 社 代表取締役社長 竹 本 元 泰 〒443-8611 愛知県蒲郡市港町 2-5 TEL:0533-68-2111 http://www.takemoto.co.jp
小 松 マ テ ー レ 株 式 会 社 代表取締役社長 池 田 哲 夫 〒929-0124 石川県能美市浜町ヌ 167 TEL:0761-55-1111 https://www.komatsumatere.co.jp/	ダイキン工業株式会社 化学事業部 商品開発部 化学事業部 副事業部長 河 野 聖 〒566-8585 大阪府摂津市西一津屋 1-1 TEL:06-6349-5332 http://www.daikin.co.jp/
サ カ イ オ ー ベ ッ ク ス 株 式 会 社 代表取締役社長 松 木 伸太郎 〒918-8530 福井市花堂中 2-15-1 TEL:0776-36-5800 http://www.sakaiovox.co.jp/	株 式 会 社 ダ イ セ ル 代表取締役社長 札 場 操 〒530-0011 大阪市北区大深町 3-1 グランフロント大阪タワー B TEL:06-7639-7171 https://www.daicel.com
株 式 会 社 山 東 鐵 工 所 代表取締役社長 河 井 恒 治 〒641-0043 和歌山市宇須 4-4-5 TEL:073-423-9311 http://www.sando.co.jp	大 日 精 化 工 業 株 式 会 社 代表取締役社長 高 橋 弘 二 〒103-8383 東京都中央区日本橋馬喰町 1-7-6 TEL:03-3662-7111 http://www.daicolor.co.jp
住 江 織 物 株 式 会 社 代表取締役会長兼社長 吉 川 一 三 〒542-8504 大阪市中央区南船場 3-11-20 TEL:06-6251-6801 http://suminoe.jp/	津 田 駒 工 業 株 式 会 社 代表取締役社長 高 納 伸 宏 〒921-8650 石川県金沢市野町 5-18-18 TEL:076-242-1110 https://www.tsudakoma.co.jp
S p i b e r 株 式 会 社 取締役兼代表執行役 関 山 和 秀 〒997-0052 山形県鶴岡市覚岸寺字水上 234-1 TEL:0235-25-3907 https://www.spiber.jp	帝 国 織 維 株 式 会 社 代表取締役社長 白 岩 強 〒103-0027 東京都中央区日本橋 2-5-1 TEL:03-3281-3025 http://www.teisen.co.jp

株 式 会 社 D J K 代表取締役 岩 井 俊 憲 〒270-0222 千葉県野田市木間ヶ瀬 5376 TEL:04-7198-4111 http://www.djklab.com/	特 種 東 海 製 紙 株 式 会 社 代表取締役社長 松 田 裕 司 〒104-0028 東京都中央区八重洲 2-4-1 ユニゾ八重洲ビル 6 階 TEL:03-3273-8281 http://www.tt-paper.co.jp/
株 式 会 社 デ サ ン ト 代表取締役社長 石 本 雅 敏 〒543-8921 大阪市天王寺区堂ヶ芝 1-11-3 TEL:06-6774-0365 http://www.descente.co.jp	所 沢 織 物 商 工 協 同 組 合 理事長 細 田 和 男 〒358-0053 埼玉県入間市大字仏子 766 TEL:04-2932-1261
デ ン カ 株 式 会 社 大 船 工 場 工場長 清 水 美基雄 〒247-8510 神奈川県鎌倉市台 2-13-1 TEL:0467-45-1110 http://www.denka.co.jp	東 ソ ー 株 式 会 社 高分子材料研究所 所長 阿 部 成 彦 〒510-8540 三重県四日市市霞 1-8 TEL:059-364-1110 http://www.tosoh.co.jp/
東 海 染 工 株 式 会 社 代表取締役社長 吉 澤 秀 充 〒451-6008 名古屋市中村区名駅 3-28-12 大名古屋ビルヂング 8 階 TEL:052-856-8141 http://www.tokai-senko.co.jp	株 式 会 社 巴 川 製 紙 所 代表取締役社長 井 上 善 雄 〒104-8335 東京都中央区京橋 2-1-3 京橋トラストタワー 7 階 TEL:03-3561-7120 https://www.tomoegawa.co.jp
地方独立行政法人 東京都立産業技術研究センター 理事長 奥 村 次 徳 〒135-0064 東京都江東区青海 2-4-10 TEL:03-5530-2111 http://www.iri-tokyo.jp	株 式 会 社 豊 田 自 動 織 機 取締役社長 大 西 朗 〒448-8671 愛知県刈谷市豊田町 2-1 TEL:0566-22-2511 http://www.toyota-shokki.co.jp/
東 伸 工 業 株 式 会 社 代表取締役 一ノ瀬 孝 一 〒661-0033 兵庫県尼崎市南武庫之荘 9-11-36 TEL:06-6438-0901 http://www.toshin-kogyo.co.jp	ト ヨ タ 紡 織 株 式 会 社 取締役社長 沼 毅 〒448-8651 愛知県刈谷市豊田町 1-1 TEL:0566-23-6611 https://www.toyota-boshoku.com
東 洋 紡 株 式 会 社 総 合 研 究 所 総合研究所長 高 瀬 敏 〒520-0292 滋賀県大津市堅田 2-1-1 TEL:077-571-0003 http://www.toyobo.co.jp	株 式 会 社 ニ チ ビ 取締役社長 提 坂 道 明 〒104-0044 東京都中央区明石町 6-4 ニチレイ明石町ビル 6F TEL:03-6264-0757 http://www.nitivy.co.jp
東 レ 株 式 会 社 織 維 研 究 所 所長 荒 西 義 高 〒411-8652 静岡県三島市 4845 TEL:055-989-2770 http://www.toray.co.jp	日 華 化 学 株 式 会 社 代表取締役社長 江 守 康 昌 〒910-8670 福井県福井市文京 4-23-1 TEL:0776-24-0213 https://nctexchem.com/

日 清 紡 テ キ ス タ イ ル 株 式 会 社 代表取締役社長 馬 場 一 訓 〒103-8650 東京都中央区日本橋人形町 2-31-11 TEL: 03-5695-8801 http://www.nisshinbo-textile.co.jp	日 本 バ イ リ ー ン 株 式 会 社 代表取締役社長執行役員、CEO 川 村 智 〒104-8423 東京都中央区築地 5-6-4 浜離宮三井ビルディング TEL: 03-4546-1111 http://www.vilene.co.jp
日 東 紡 績 株 式 会 社 取締役代表執行役社長 辻 裕 一 〒102-8489 東京都千代田区麹町 2-4-1 麹町大通りビル TEL: 03-4582-5111 http://www.nittobo.co.jp/	日 本 フ ェ ル ト 株 式 会 社 取締役社長 社長執行役員 芝 原 誠 一 〒115-0055 東京都北区赤羽西 1-7-1 パルロード 3 TEL: 03-5993-2030 http://www.felt.co.jp/
日 本 エ ク ス ラ ン 工 業 株 式 会 社 代表取締役社長 藤 本 晋 〒530-0004 大阪市北区堂島浜 2-2-8 東洋紡ビル 6F TEL: 06-6348-3431 http://www.exlan.co.jp	藤 森 工 業 株 式 会 社 代表取締役社長 布 山 英 士 〒160-0023 東京都新宿区西新宿 1-23-7 新宿ファーストウェスト 10F TEL: 03-6381-4211 http://www.zacros.co.jp
日 本 蚕 毛 染 色 株 式 会 社 代表取締役社長 富 部 純 子 〒612-8338 京都市伏見区舞台町 35 TEL: 075-601-8281 http://www.sanmo.co.jp	フ レ ッ ク ス ジ ャ パ ン 株 式 会 社 代表取締役社長 矢 島 隆 生 〒387-8601 長野県千曲市屋代 2451 TEL: 026-261-3000 http://www.flexjapan.co.jp/
日 本 製 紙 株 式 会 社 代表取締役社長 馬 城 文 雄 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 4-6 TEL: 03-6665-1111 https://www.nipponpapergroup.com	株 式 会 社 ブ リ ジ ス ト ン 取締役 代表執行役 CEO 兼 取締役会長 津 谷 正 明 〒104-8340 東京都中央区京橋 3-1-1 TEL: 03-6836-3001 http://www.bridgestone.co.jp/
一 般 社 団 法 人 日 本 繊 維 技 術 セ ン タ ー 代表理事 井 塚 淑 夫 〒541-0051 大阪市中央区備後町3-4-9 輸出繊維会館6階 TEL: 06-6484-6506 http://www.jtcc.or.jp/	一 般 財 団 法 人 ボ ー ケ ン 品 質 評 価 機 構 理事長 堀 場 勇 人 〒552-0021 大阪市港区築港 1-6-24 TEL: 06-6577-0100 https://www.boken.or.jp
一 般 財 団 法 人 日 本 繊 維 製 品 品 質 技 術 セ ン タ ー 理事長 奥 田 利 治 〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町 1-38-9 宮前ビル 7F TEL: 03-3666-5384 https://www.qtec.or.jp/	ポ リ プ ラ ス チ ッ ク ス 株 式 会 社 代表取締役社長 塩 飽 俊 雄 〒108-8280 東京都港区港南 2-18-1 JR 品川イーストビル 13F TEL: 03-6711-8640 https://www.polyplastics.com/
日 本 ノ ズ ル 株 式 会 社 代表取締役社長 川 岸 悟 史 〒651-2241 神戸市西区室谷2-1-1 神戸ハイテクパーク内 TEL: 078-991-6821 http://www.nippon-nz.com/	松 本 油 脂 製 薬 株 式 会 社 代表取締役社長 木 村 直 樹 〒581-0075 大阪府八尾市渋川町 2-1-3 TEL: 072-991-1001 http://www.mtmtys.co.jp/

丸 善 石 油 化 学 株 式 会 社 研 究 所 新商品開発室 室長 西 浦 崇 雄 〒290-8503 千葉県市原市五井南海岸3番地 TEL:0436-22-3242 http://www.chemiway.co.jp/	明 成 化 学 工 業 株 式 会 社 代表取締役社長 貴 志 宏 史 〒615-8666 京都市右京区西京極中沢町1 TEL:075-312-8101 http://www.meisei-chem.co.jp/
ミ ズ ノ 株 式 会 社 代表取締役社長 水 野 明 人 〒559-8510 大阪市住之江区南港北1-12-35 TEL:06-6614-8000 http://www.mizuno.co.jp	株 式 会 社 モ ン ベ ル 代表取締役 辰 野 勇 〒550-0013 大阪市西区新町2-2-2 TEL:06-6531-4789 http://www.montbell.com
三菱エンジニアリングプラスチックス株式会社 常務執行役員技術センター長 駒 谷 隆 志 〒254-0016 神奈川県平塚市東八幡5-6-2 TEL:0463-21-8610 http://www.m-ep.co.jp/	ヤ マ シ ン フ ィ ル タ 株 式 会 社 代表取締役社長 山 崎 敦 彦 〒231-0062 神奈川県横浜市中区桜木町1-1-8 日石横浜ビル16F TEL:045-680-1671 http://yamashin-filter.co.jp/
三菱ケミカル株式会社 長浜研究所 所長 山 田 紳 月 〒526-8660 滋賀県長浜市三ツ矢町5-8 TEL:0749-65-5156 http://www.m-chemical.co.jp/	ユ ニ ・ チ ャ ー ム 株 式 会 社 代表取締役 社長執行役員 高 原 豪 久 〒108-8575 東京都港区三田3-5-27 住友不動産三田ツインビル西館 TEL:03-3451-5111 http://www.unicharm.co.jp/
三 菱 製 紙 株 式 会 社 取締役社長 鈴 木 邦 夫 〒130-0026 東京都墨田区両国2-10-14 TEL:03-5600-1488 http://www.mpm.co.jp/	横 浜 ゴ ム 株 式 会 社 代表取締役社長 山 石 昌 孝 〒105-8685 東京都港区新橋5-36-11 TEL:03-5400-4531 https://www.y-yokohama.com
三 ツ 星 ベ ル ト 株 式 会 社 代表取締役社長 垣 内 一 〒653-0024 神戸市長田区浜添通4-1-21 TEL:078-685-5071 http://www.mitsuboshi.co.jp	ラ イ オ ン 株 式 会 社 代表取締役社長 掬 川 正 純 〒130-8644 東京都墨田区本所1-3-7 TEL:03-3621-6211 http://www.lion.co.jp/
株式会社ミマキエンジニアリング 技術本部 副本部長 齋 藤 治 〒389-0512 長野県東御市滋野乙2182-3 TEL:0268-64-2281 http://ir.mimaki.com/	

謹 賀 新 年

織 維 学 会 役 員

会 長	木 村 邦 生 (岡 山 大)	理 事	森 川 英 明 (信 州 大)
副会長	村 瀬 浩 貴 (共立女子大)	〃	上 原 宏 樹 (群 馬 大)
〃	萩 野 賢 司 (東 農 工 大)	〃	大松沢 明 宏 (化 織 協 会)
〃	荒 西 義 高 (東 〃 大)	〃	神 山 統 光 (帝人フロンティア)
理 事	寺 境 光 俊 (秋 田 大)	〃	池 永 秀 雄 (旭 化 成)
〃	斎 藤 拓 (東 農 工 大)	〃	山 本 洋 (三菱ケミカル)
〃	吉 水 広 明 (名 工 大)	〃	林 敏 昭 (東 洋 紡)
〃	中 根 幸 治 (福 井 大)	〃	城 谷 泰 弘 (ク ラ レ)
〃	浦 川 宏 (京 工 織 大)	〃	大久保 修 一 (ユニチカトレーディング)
〃	門 川 淳 一 (鹿 児 島 大)	〃	牟田神 省 吾 (KB セーレン)
〃	土 田 亮 (岐 阜 大)	〃	勝 野 晴 孝 (日清紡テキスタイル)
〃	髯 谷 要 (和洋女子大)	〃	坂 渉 (花 王)
〃	奥 林 里 子 (京 工 織 大)	〃	河 村 昌 信 (日 本 製 紙)
〃	戸木田 雅 利 (東 工 大)	監 事	鞠 谷 雄 士 (東 工 大)
〃	岩 田 忠 久 (東 〃 大)	〃	菅 沼 薫 (sukai 美科学研究所)
〃	辻 井 敬 亘 (京 都 大)	〃	福 井 実 (産 総 研)
〃	井 上 真 理 (神 戸 大)		

運 営 委 員 会

委 員 長	村 瀬 浩 貴 (共 立 女 大)		
委 員	木 村 邦 生 (岡 山 大)	萩 野 賢 司 (東 農 工 大)	荒 西 義 高 (東 〃 大)
	岩 田 忠 久 (東 〃 大)	土 田 亮 (岐 阜 大)	髯 谷 要 (和洋女子大)
	戸木田 雅 利 (東 工 大)	奥 林 里 子 (京 工 織 大)	

財 務 委 員 会

委 員 長	荒 西 義 高 (東 〃 大)		
委 員	木 村 邦 生 (岡 山 大)	村 瀬 浩 貴 (共立女子大)	萩 野 賢 司 (東 農 工 大)

「織維学会誌」編集委員会

委 員 長	土 田 亮 (岐 阜 大)		
副委員長	髯 谷 要 (和洋女子大)	出 口 潤 子 (旭 化 成)	
委 員	植 野 彰 文 (KB セーレン)	大 江 猛 (大阪産技研)	大 島 直 久 (日本染色協会)
	金 翼 水 (信 州 大)	澤 田 和 也 (大阪成蹊短大)	杉 浦 直 久 (京都産技研)
	高 崎 緑 (京 工 織 大)	谷 中 輝 之 (東 洋 紡)	田 村 篤 男 (帝 人)
	西 田 幸 次 (京 〃 大)	西 村 高 明 (王子ホールディングス)	増 田 正 人 (東 〃 大)
	村 上 泰 (信 州 大)	山 本 洋 (三菱ケミカル)	吉 田 耕 二 (ユニチカトレーディング)
顧 問	浦 川 宏 (京 工 織 大)	松 下 義 弘 (繊維・未来塾)	

「J. Fiber Sci.Technol.」編集委員会

委員長	髪 谷 要(和洋女子大)			
副委員長	塩 谷 正 俊(東工大成)			
委員	青 木 隆 史(京工織大)	金 井 博 幸(信州大)	上高原 浩(京大)	
	河 原 豊(群馬大)	北 岡 卓 也(九州大)	木 村 邦 生(岡山大)	
	久保野 敦 史(静岡大)	澤 渡 千 枝(武庫川女大)	武 野 明 義(岐阜大)	
	趙 顯 或(釜山大)	登 阪 雅 聡(京大)	花 田 美和子(神戸松蔭女子学院大)	
	久 田 研 次(福井大)	堀 場 洋 輔(信州大)	吉 水 広 明(名工大)	

会員増強・HP 委員会

委員長	戸木田 雅 利(東工大)	
委員	荻 野 賢 司(東農工大)	川 内 進(東工大)

研究委員会(12 研究委員会)

櫻 井 伸 一(京工織大)	繊維基礎科学研究委員会
安 永 秀 計(京工織大)	染色研究委員会
増 子 富 美(日本女子大)	繊維加工研究委員会
松 岡 敏 生(三重県工業研究所)	感覚と計測研究委員会
平 井 郁 子(大妻女子大)	被服科学研究委員会
江 前 敏 晴(筑波大)	紙パルプ研究委員会
渡 辺 敏 行(東農工大)	オプティックスとエレクトロニクス有機材料研究委員会
辻 井 敬 亘(京都大)	先端繊維素材研究委員会 (AFMc)
徳 山 孝 子(神戸松蔭女子学院大)	研究委員会「感性研究フォーラム」
奥 林 里 子(京工織大)	超臨界流体研究委員会
松 本 英 俊(東工大)	ナノファイバー技術戦略研究委員会
敷 中 一 洋(産総研)	若手研究委員会

国際交流委員会

委員長	奥 林 里 子(京工織大)
委員長	鞠 谷 雄 士(東工大)
委員長	木 村 邦 生(岡山大)

2019 年度 主要 3 大行事实行委員長

委員長	斎 藤 拓(東農工大)	年次大会・総会
委員長	吉 田 孝(北見工大)	第 49 回夏季セミナー
委員長	高 寺 政 行(信州大)	秋季研究発表会



繊維学会誌

2019年1月 第75巻 第1号 通巻 第874号

目次

時評 持続可能な開発目標と繊維科学 木村 邦生 P-1

新春企画特集 〈未来について若手研究者 48 人に聞きました〉 P-2

大学所属の若手研究者の皆様

内藤 圭史・松田 靖弘・石原 慶子・攪上 将規・竹崎 泰子・新本 唯佳・田中 学・
坂元 博昭・横田 慎吾・麻川 明俊・Kim Hyungdo・若子 倫菜・伊豆南緒美・橋本 朋子・
堀場 愛弓・松村 吉将・小関 良卓・深堀 秀史・白井 菜月・春藤 淳臣・本多 素子・
信川 省吾・古濱 裕樹・宇都 卓也・石毛 亮平・眞弓 皓一・武田 康太・兼橋 真二

大学以外の公的研究機関所属の若手研究者の皆様

窪寺 健吾・結城 諒介・帰山 千尋・本田 元志・高田 彩加・信澤 和行・山本 真揮・
近藤 慶一・阿多 誠介

企業所属の若手研究者の皆様

瀧瀬 萌・博田 浩明・岡本 哲弥・瀧井 靖歩・加島 徳人・中谷 雄俊・石川 洋輔・
山下 裕之・池田 優二・鹿野 秀和・北村 篤士

年頭の抱負を語る

東北・北海道支部 寺境 光俊 P-36・関東支部 斎藤 拓 P-37・東海支部 吉水 広明 P-38・
北陸支部 中根 幸治 P-39・関西支部 浦川 宏 P-40・西部支部 門川 淳一 P-41

解説 セパレータから見たリチウムイオン電池(LIB)の課題と
展望(Part 1)
～現行及び先進 LIB(液系)セパレータ技術の現況と課題～
藤原 勝壽 P-42

連載 〈業界マイスターに学ぶ アパレル製品の基礎講座-11〉
総論 第10章「アパレル製品の品質管理と消費者対応」
内山 雅章 P-49

繊維学会創立70周年記念連載 〈技術が支えた日本の繊維産業-生産・販売・商品開発の歩み-64〉
アパレル編 4 洋裁、手芸、編物の普及 松下 義弘 P-63

元会長、瓜生敏之先生の高分子のお話し、その6
回想 瓜生 敏之 P-73

レポート 平成 30 年度秋季研究発表会報告 末 信一郎 P-75

海外ニュースレター P-80



Journal of The Society of Fiber Science and Technology, Japan

Vol. 75, No. 1 (January 2019)

Contents

Foreword

Sustainable Development Goals and Fiber Science

Kunio KIMURA P-1

New Year Special Issue

Special Issue on Future Dreams of 48 Young Fiber Scientists

P-2

Reports from Divisions

Tohoku·Hokkaido

Mitsutoshi TERASAKAI P-36

Kanto

Hiromu SAITO P-37

Tokai

Hiroaki YOSHIMIZU P-38

Hokuriku

Kouji NAKANE P-39

Kansai

Hiroshi URAKAWA P-40

Seibu

Junichi KADOKAWA P-41

Review

Current Issues and Prospects of Lithium Ion Batteries (LIB) at the Separator's Viewpoint (Part 1)

– Recent Trends and Issues of Separator Technology for Current and Advanced LIB (Liquid System) –

Katsuhisa FUJIWARA P-42

Series on Apparel Basic Course Lectured by Professional Engineers–11

Quality Control and Consumer Support of Apparel Product

Masaaki UCHIYAMA P-49

Series of Historical Reviews of Japanese Textile Industry Supported by the Technology

–History of the Production, Sales, and Product Development–64

Apparel Part #4, Popularization of Western Dressmaking, Handicraft, and Knitting

Yoshihiro MATSUSHITA P-63

Contribution from Former President Prof. Em. Toshiyuki Uryu, Part 6

Memoir

Toshiyuki URYU P-73

Report

Report of the Autumn Meeting 2018 in Fukui

Shin-ichiro SUYE P-75

Foreign News Letter

P-80



Journal of Fiber Science and Technology (JFST)

Vol. 75, No. 1 (January 2019)

Transactions / 一般論文

- ❖ Changes in the Higher-Order Structure of Silk Fibers Obtained by Forcibly Spinning as Compared to Those Obtained by the Naturally Spinning System of the *Bombyx mori* Silkworm

Yutaka Kawahara, Taiyo Yoshioka, and Kohji Tashiro 1

- ❖ 毛髪に対する二環体インド染料の染色挙動

天谷 美奈子・上甲 恭平 9

Dyeing Behavior of Diphenyl Indo Dyes on Hair Fiber

Minako Amaya and Kyohei Joko

繊維学会論文誌“Journal of Fiber Science and Technology (JFST)”

毎月の目次と抄録を繊維学会誌に掲載して参ります。本文はJ-Stageでご覧になれます。繊維学会のホームページ「学会誌・出版」から、また直接下記のアドレスにアクセスしてください。

英 語 : <https://www.jstage.jst.go.jp/browse/fiberst>

日本語 : <https://www.jstage.jst.go.jp/browse/fiberst/-char/ja/>

JFST はどなたでも閲覧は自由で認証の必要はありません。但し、著作権は繊維学会に帰属されます。

Journal of Fiber Science and Technology 編集委員

Journal of Fiber Science and Technology, Editorial Board

編集委員長 Editor in Chief	鬘 谷 要 (和洋女子大学大学院) Kaname Katsuraya	編集副委員長 Vice-Editor	塩 谷 正 俊 (東京工業大学大学院) Masatoshi Shioya
編集委員 Associate Editors	青 木 隆 史 (京都工業繊維大学大学院) Takashi Aoki	金 井 博 幸 (信州大学) Hiroyuki Kanai	上高原 浩 (京都大学大学院) Hiroshi Kamitakahara
	河 原 豊 (群馬大学大学院) Yutaka Kawahara	北 岡 卓 也 (九州大学大学院) Takuya Kitaoka	木 村 邦 生 (岡山大学大学院) Kunio Kimura
	久保野 敦 史 (静岡大学) Atsushi Kubono	澤 渡 千 枝 (武庫川女子大学) Chie Sawatari	武 野 明 義 (岐阜大学) Akiyoshi Takeno
	趙 顯 或 (釜山大学校) Hyun Hok Cho	登 阪 雅 聡 (京都大学) Masatoshi Tosaka	花 田 美和子 (神戸松蔭女子学院大学) Miwako Hanada
	久 田 研 次 (福井大学大学院) Kenji Hisada	堀 場 洋 輔 (信州大学) Yohsuke Horiba	吉 水 広 明 (名古屋工業大学大学院) Hiroaki Yoshimizu

Changes in the Higher-Order Structure of Silk Fibers Obtained by Forcibly Spinning as Compared to Those Obtained by the Naturally Spinning System of the *Bombyx mori* Silkworm

Yutaka Kawahara^{*1}, Taiyo Yoshioka^{*2},
and Kohji Tashiro^{*3}

^{*1} Division of Environmental Engineering Science, Gunma University, 1-5-1, Tenjin-cho, Kiryu 376-8515, Japan

^{*2} Silk Materials Research Unit, National Agriculture and Food Research Organization (NARO), 1-2 Ohwashi, Tsukuba, Ibaraki 305-8634, Japan

^{*3} Department of Future Industry-oriented Basic Science and Materials, Toyota Technological Institute, 2-12-1 Hisakata, Tempaku-ku, Nagoya 468-8511, Japan

Forcibly spinning was applied to fully grown *Bombyx mori* silkworm larvae, and the higher-order structure of the as-spun filaments was analyzed by Fourier-transform infrared spectroscopy (FT-IR) and wide-angle X-ray diffraction (WAXD). The FT-IR spectra of the as-spun filaments were similar to those of naturally spun cocoon filaments. This indicated that the forcibly spun filaments were comprised of β -sheets. However, FT-IR spectra were obtained under ATR mode. Thus, the spectra basically reflected the structure of sericin layer as well as inside fibroin. In the WAXD diagram of forcibly spun filaments, 002 and 101 reflections of the silk-1 crystal were overlapped on the silk-2 crystal reflections, while only silk-2 crystal modification occurred in naturally spun ones. The preferential silk-2 crystal modification was disordered although the shear force loaded by the forcibly spinning on the liquid silk in the duct of a silkworm was thought to be high enough to allow modification for the preferred silk-2 crystal. In addition, the sericin layer of the forcibly spun filaments was so brittle that numerous cracks were generated perpendicular to the fiber axis when the filaments were slightly stretched, suggesting that molecular orientation in the sericin layer of the forcibly spun filaments was extremely low. These structural changes observed in the forcibly spun filaments are due to the interference of forcibly spinning with the naturally spinning system of a *Bombyx mori* silkworm. For further understanding the inherent spinning system of a *Bombyx mori* silkworm, the schematic representation was proposed based on the previous studies, and the structural changes observed in the forcibly spun filaments were discussed in relation to the fiber formation process. **J. Fiber Sci. Technol.**, 75(1), 001-008 (2019) doi 10.2115/fiberst.2019-0001 ©2019 The Society of Fiber Science and Technology, Japan

Dyeing Behavior of Diphenyl Indo Dyes on Hair Fiber

Minako Amaya^{*1} and Kyohei Joko^{*2}

^{*1} NICCA CHEMICAL CO., LTD., 4-23-1, Bunkyo, Fukui-city, Fukui 910-8670, Japan

^{*2} Sugiyama Jogakuen University, 17-3, Hoshigaoka-motomachi, Chikusa-ku, Nagoya, Aichi 464-8662, Japan

There are many reports on oxidative polymerization reaction mechanism of oxidation dye intermediates so far. Among them, there is the theory that it is not necessary to oxidatively polymerize oxidation dye intermediates on the surface or inside the hair when dyeing on the hair. This study was carried out to clarify the dyeability of oxidation dye to hair and the possibility of hair dyeing method using oxidation dye. First, the oxidation dye intermediates were oxidized and polymerized in advance to obtain oxidation dyes. The dyeing was carried out by two types of dyeing methods, a pre-oxidation method using an oxidation dye and an oxidation method which oxidizes an oxidation dye intermediate. Hair stained with oxidation dye of *p*-aminophenol(pAP) / *p*-amino-*o*-cresol (pAOC) coupling dye became bright orange, and hair stained by oxidative polymerization of pAP and pAOC became dull orange. The surface reflectance curve and the K / S time curve of the oxidation dye showed that it was dyed with the same dyeing mechanism as the disperse dye common to hair. Furthermore, it was confirmed that it can be dyed in various hues similarly to the method of dyeing by oxidatively polymerizing the oxidation dye intermediate, when dyeing by mixing the oxidation dye. We also confirmed that the oxidative dye stains the cuticle and its adjacent cortex area. Multiplicity of use of oxidation dye as a dyeing agent is high, and it is expected to be applied to future dyeing agents. **J. Fiber Sci. Technol.**, 75(1), 009-015 (2019) doi 10.2115/fiberst.2019-0002 ©2019 The Society of Fiber Science and Technology, Japan

会告 2019

The Society of Fiber Science and Technology, Japan

Vol. 75, No. 1 (January 2019)

開催年月日	講演会・討論会等開催名(開催地)	掲載頁
2019. 2. 14(木)	アドバンテックセミナー 2019 ゴム分析の基礎から最新分析を一気に学べる! 「ゴムの分析」(東京都・東部ビル・5階会議室)	A8
2. 19(火)	繊維の技術講座～繊維製造技術のレビューと繊維製品の紹介～(東京都・東京農工大学 小金井キャンパス)	A6
3. 8(金)	繊維学会東海支部講演会(名古屋市・名古屋工業大学2号館C棟2階0221講義室)	A7
3. 11(月)	18-1 高分子と水・分離に関する研究会 2018 年界面動電現象研究会 主題=水・高分子界面の移動現象から俯瞰する生物資源と環境のコロイド工学(東京都・東京大学弥生キャンパス中島董一郎記念ホール)	A8
6. 5(水) ～ 7(金)	2019 年繊維学会年次大会(東京都・タワーホール船堀)	A3～5
	繊維学会誌広告掲載募集要領・広告掲載申込書	2010年6月号
	繊維学会定款(2012年4月1日改訂)	2012年3月号
	Individual Membership Application Form	2012年12月号
	繊維学会誌報文投稿規定(2012年1月1日改訂)	2014年1月号
	訂正・変更届用紙	2014年3月号

「繊維学会誌」編集委員

編集委員長	土田 亮(岐阜大学)								
編集副委員長	髭谷 要(和洋女子大院)	出口 潤子(旭化成(株))							
編集委員	植野 彰文(KBセーレン(株))	大江 猛(大阪産業技術研究所)	大島 直久((一社)日本染色協会)	金 翼水(信州大学)					
	澤田 和也(大阪成蹊短期大学)	杉浦 和明(京都市産業技術研究所)	高崎 緑(京都工芸繊維大院)	谷中 輝之(東洋紡(株))					
	田村 篤男(帝人(株))	西田 幸次(京都大院)	西村 高明(王子ホールディングス(株))	増田 正人(東レ(株))					
	村上 泰(信州大学)	山本 洋(三菱ケミカル(株))	吉田 耕二(ユニチカトレーディング(株))						
顧問	浦川 宏(京都工芸繊維大院)	松下 義弘(繊維・未来塾幹事)							

2018年度繊維学会主要行事予定

行 事 名	開 催 日	開 催 場 所
2019 学術ミキサー	2019年 1 月11日(金)	和洋九段女子高校 (東京都千代田区)
繊維技術講座	2019年 2 月19日(火)	東京農工大学 (小金井キャンパス)

2019年度繊維学会主要行事予定

行 事 名	開 催 日	開 催 場 所
年次大会・研究発表会	2019年 6 月 5 日(水)～ 7 日(金)	タワーホール船堀 (東京都江戸川区)
通常総会	2019年 6 月 6 日(木)	年次大会と同時開催
第 49 回夏季セミナー	2019年 9 月11日(水)～13日(金)	北海道北見市(ホテル黒部)
秋季研究発表会	2019年11月 9 日(土)、10日(日)	信州大学繊維学部(上田市)

繊維学会論文誌“Journal of Fiber Science and Technology”のオープンアクセス化と著作権の取り扱いについて

繊維学会では今般の学会誌の刷新に伴い論文誌を Journal of Fiber Science and Technology (JFST) としてリニューアル致しました。これに伴いより積極的な情報発信を指向し、どなたでも閲覧できるオープンアクセス方式に切り換えております。ここで我々が使用したオープンアクセスの解釈は狭義にはフリーアクセスとされる「閲覧自由」という理解であり、二次利用まで開放するという意味ではありません。

現在、オープンアクセスにおける著作権譲渡の取り扱いおよび公開情報の二次利用については、Creative Commons 準拠等の活発な議論が行われております。

本学会でも常に時代に対応したルールによる運用を目指して、この問題を慎重に検討しておりますが、Creative Commons の普及状況等を考慮すると、現在は中長期的判断の非常に難しいタイミングであると考えています。

従って、当面本学会ではこれまで通り著者様から著作権譲渡を頂き、掲載内容の二次利用については著作権保護の立場から一般社団法人学術著作権協会に著作権管理および利用許諾業務を委託して参ります。

各位におかれましては JFST 掲載の著作物をご使用頂く場合は、この点をご理解いただき適切にご対応頂きますようお願い申し上げます。

複写される方へ

本誌に掲載された著作物を複写したい方は、公益法人日本複製権センターと包括複写許諾契約を締結されている企業の方でない限り、著作権者から複写権等の行使の委託を受けている次の団体から許諾を受けてください。

〒107-0052 東京都港区赤坂 9-6-41 乃木坂ビル

(一社)学術著作権協会

TEL : 03-3475-5618 FAX : 03-3475-5619

E-mail : info@jaacc.jp

著作物の転載・翻訳のような、複写以外の許諾は、直接本会へご連絡ください。

アメリカ合衆国における複写については、次に連絡してください。

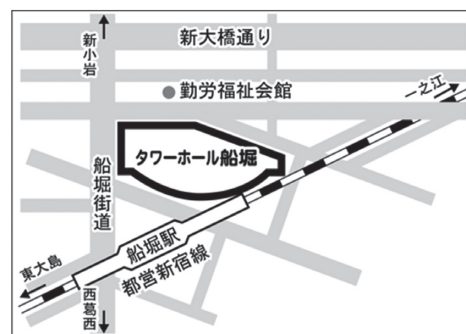
Copyright Clearance Center, Inc.

222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923 USA

Phone : 1-978-750-8400 FAX : 1-978-646-8600

2019年 繊維学会年次大会 研究発表募集

1. 日 時：2019 年 6 月 5 日(水)～7 日(金)
2. 場 所：タワーホール船堀(江戸川区総合区民ホール)
〒134-0091 東京都江戸川区船堀 4-1-1
TEL：03-5676-2211 FAX：03-5676-2501
<http://www.towerhall.jp/>
〈交通〉都営地下鉄新宿線船堀駅下車北口徒歩約 1 分



3. 開催概要

繊維学会年次大会は、繊維・高分子科学に携わる研究者や技術者が一堂に会し、研究成果の発表を行い、参加者と充実した議論やコミュニケーションができる場を提供することを開催の基本方針としています。また、「優秀口頭発表賞」と「優秀ポスター発表賞」を授与し、活躍する若手研究者の顕在化を図ります。例年、多数の一般発表に加え、依頼講演もあります。会員の皆様には、ご自身の最新の研究成果の発表の場、議論討論の場、ネットワークを広げる場として、本年次大会を積極的にご活用ください。

4. 発表分野

プログラム編成にあたり、発表内容を加味して、分野変更や分野統合などを行う可能性があります。予めご了承ください。

- [1. 繊維・高分子材料の創製] 1a 新素材合成、1b 素材変換・化学修飾、1c 無機素材・有機無機複合素材
- [2. 繊維・高分子材料の機能] 2a オプティクス・フォトニクス、2b エレクトロニクス、2c イオニクス、2d 機能膜の基礎と応用、2e 接着・界面/表面機能、2f 耐熱性・難燃性
- [3. 繊維・高分子材料の物理] 3a 結晶・非晶・高次構造、3b 繊維・フィルムの構造と物性、3c 複合材料の構造と物性、3d 繊維構造解析手法の新展開
- [4. 成形・加工・紡糸] 4a 繊維・フィルム、4b 不織布・多孔体、4c 複合材料、4d 3Dプリンタ
- [5. 染色・機能加工・洗浄] 5a 染色、5b 機能加工、5c 洗浄管理
- [6. テキスタイルサイエンス] 6a 紡織・テキスタイル、6b 消費科学、6c 感性計測・評価、6d スマートテキスタイル
- [7. 天然繊維・生体高分子] 7a 紙・パルプ、7b 天然材料、7c 生分解性材料、7d バイオマス素材
- [8. ソフトマテリアル] 8a 液晶、8b コロイド・ラテックス、8c ゲル・エラストマー、8d ブレンド・マイクロ相分離
- [9. バイオ・メディカルマテリアル] 9a 生体材料・医用高分子、9b バイオポリマー
- [10. 【特別セッション】 ナノファイバー] 10a ナノファイバーの作製、10b ナノファイバーの構造と物性、10c ナノファイバーの応用
- [11. 【特別セッション】 ミルフィーユ構造の材料科学] 11a 繊維・高分子材料、11b 非高分子系材料、11c 複合材料、11d ミルフィーユ構造の評価・解析

5. 研究発表募集部門：次の2部門で発表を募集します。

部門A [口頭発表(討論5分を含んで発表時間20分)]

部門P [ポスター発表(縦180cm 横120cmのポスターボードに掲示)]

6. 発表形式と応募資格：

A1：口頭発表(一般)、P1：ポスター発表(一般)

A2：口頭発表(優秀口頭発表賞)、P2：ポスター発表(優秀ポスター発表賞)

A2およびP2の応募資格と注意事項：

・A2は優秀口頭発表賞、P2は優秀ポスター発表賞の審査対象になります。

・A2およびP2に応募いただける方は、2019年4月1日現在で以下のとおりです。

A2：2019年4月1日現在で40歳未満の正会員および学生会員(学生会員は博士後期課程に在籍)

P2：2019年4月1日現在で博士号を持たない36歳未満の正会員および学生会員

*優秀ポスター発表賞表彰は、2日目のワインパーティーで行います。

*優秀口頭発表賞の受賞者は、大会終了後、学会ホームページ・学会誌にて公表いたします。

口頭発表：1件につき20分間(発表15分+質疑5分)とします。会場に、液晶プロジェクター、ミニD-Sub 15ピン(オス)ケーブル、PC切替機が準備されています。パソコンは発表者自身をご持参ください。ミニD-Sub 15ピン端子のないパソコンを用いる場合は、変換アダプタもご持参ください。

ポスター発表：ポスター掲示用の画鋏は会場に用意されています

7. 発表申込方法と締切期日：

発表申込：2018.12.3(月)～2019.1.31(木) 17時

予稿原稿投稿(一般)：2019.3.1(金)～2019.3.29(金) 17時

予稿原稿投稿(年次大会 A2 応募対象者)：2019.3.1(金)～2019.3.15(金) 17時

予稿集発行日：2019.5.29(水)

注)*登録の際、繊維学会会員番号(個人正会員、学生会員の方)が必要になります。

会員番号は学会誌送付用封筒に記載されています。

*A2 応募対象者は、予稿原稿投稿期間が異なります。期間内に投稿していない場合、審査対象から除外しますので、くれぐれもご注意ください。なお、締切直前はWebが込み合いますので、早めに申込/投稿してください。また、締切期限を過ぎますと自動的にWebが閉鎖され、以後は受付られなくなります。

8. 事前参加登録：2018.12.3(月)～2019.5.24(金) 17時

9. 参加登録費：

参加登録費：

参加登録料	繊維学会 正会員	維持・賛助 会員	非会員	繊維学会 学生会員	学生非会員
事前登録料	10,000 円	10,000 円	18,000 円	3,000 円	6,000 円
当日登録料	12,000 円	12,000 円	20,000 円	5,000 円	8,000 円

懇親会費：

懇親会費	繊維学会 正会員	維持・賛助 会員	非会員	繊維学会 学生会員	学生非会員
事前登録料	7,000 円	7,000 円	7,000 円	3,000 円	3,000 円
当日登録料	8,000 円	8,000 円	8,000 円	4,000 円	4,000 円

*懇親会は6月5日に行います。

10. 参加登録

大会参加者および懇親会出席者は、発表の有無にかかわらず、登録が必要です。

事前登録締切：2019年5月24日(金)

*事前登録者は、締切までに参加登録料を下記のいずれかの方法でご送金ください。

期間内に入金が確認できない場合は、当日登録料金となります。振込手数料は各自でご負担ください。

- (1) 現金書留：〒141-0021 東京都品川区上大崎 3-3-9-208 (加入者名)一般社団法人繊維学会年次大会係
- (2) 銀行振込：三菱 UFJ 銀行目黒駅前支店普通口座 4287837 (加入者名)一般社団法人繊維学会
- (3) 郵便振替：口座番号 00110-4-408504 (加入者名)一般社団法人繊維学会年次大会

11. 問い合わせ先：ご不明の点は、学会事務局(TEL: 03-3441-5627、E-mail: office@fiber.or.jp)にお問合わせください

2019年繊維学会年次大会実行委員会：

実行委員長：斎藤 拓(農工大)

実行副委員長：赤坂修一(東工大)、宝田 亘(東工大)、中野幸司(農工大)、前田裕平(東レ)

担当理事：戸木田雅利(東工大)

実行委員：雨宮敏子(お茶女大)、石井大輔(東農大)、石毛亮平(東工大)、攪上将規(信州大)、兼橋真二(農工大)、
金 慶孝(信州大)、葛原亜起夫(東京家政大)、黒瀬 隆(山形大)、佐藤高彰(信州大)、敷中一洋(産総研)、
芝崎祐二(岩手大)、高崎 緑(京都工芸繊維大)、帯刀陽子(農工大)、田中 学(首都大)、永井大介(群馬大)、
中澤靖元(農工大)、濱田仁美(東京家政大)、松田靖弘(静岡大)、松葉 豪(山形大)、松本英俊(東工大)、
丸林弘典(東工大)、村瀬浩貴(共立女子大)、藪 浩(東北大)、吉岡太陽(農研機構)(五十音順)

学会事務局：野々村弘人、山本恵美

繊維の技術講座 ～繊維製造技術のレビューと繊維製品の紹介～

今回の技術講座では、講演に加え、東京農工大学「科学博物館」の見学会を開催します。繊維機械が実際に動いている様子を見学しながら、操作技術者から説明が聞ける絶好の機会ですので、繊維に関わる技術者、研究者及び繊維産業にご興味のある方の参加をお待ちしています。

見学に続き、実際に繊維製品を製造・販売されている企業様から、各社製品や最新技術についてご講演をしていただきますので、繊維に関わる技術者、研究者及び繊維産業にご興味のある方、学生会員にとっても企業で活躍されている講師の方々に接する良い機会になると思いますので、積極的に参加していただき繊維産業について理解を深めていただければと思います。

主 催：一般社団法人 繊維学会

日 時：2019 年 2 月 19 日(火) 10:30～ (受付開始時間 10:00～)

会 場：東京農工大学 小金井キャンパス BASE 本館及び大学内の科学博物館の見学

〒184-8588 東京都小金井市中町 2-24-16

ープログラムー

10:00～ 受付開始

10:30～12:00 科学博物館「科学博物館 近代農学資料展示室」見学

昼食

13:00～13:50 講演 1 帝人フロンティア株式会社

13:50～14:40 講演 2 東洋紡株式会社

14:40～15:30 講演 3 株式会社クラレ

15:30～16:20 講演 4 東レ株式会社

16:30～18:00 交流会(講師、参加者の交流と商品サンプルの紹介)

* 講座終了後に各社の商品紹介と交流会を予定しています。

定 員：70 名

参加費：正会員・企業会員(維持・賛助会員含む)：15,000 円 企業非会員：18,000 円

大学官公庁関係会員：10,000 円 大学官公庁非会員：14,000 円

学生会員：3,000 円 学生非会員：5,000 円

申込方法：参加申込は繊維学会ホームページのイベント「技術講座」よりお願いします

問合せ先：〒141-0021 東京都品川区上大崎 3-3-9-208

一般社団法人 繊維学会 TEL: 03-3441-5627

FAX: 03-3441-3260

E-mail: office@fiber.or.jp HP: <http://www.fiber.or.jp/>

繊維学会東海支部講演会

主 催：一般社団法人 繊維学会 東海支部

日 時：2019 年 3 月 8 日(金) 13:30～17:00

会 場：名古屋工業大学 2 号館 C 棟 2 階 0221 講義室

〒466-8555 名古屋市昭和区御器所町

・JR 東海中央本線 鶴舞駅名大病院口から東へ徒歩約 7 分

・地下鉄鶴舞線 鶴舞駅 4 番出口から東へ徒歩 10 分

・地下鉄桜通線 吹上駅 5 番出口から西へ徒歩 10 分

(<http://www.nitech.ac.jp/access/index.html>)

主 題：「高分子材料を硬くする？柔らかくする？」

プログラム(講演 1 時間、質疑応答含む)

13:30～14:30 講演 1

「透明高分子材料の高強度化および光学特性制御」

名古屋工業大学大学院 信川 省吾

14:45～15:45 講演 2

「柔らかさ・硬さを制御した高分子繊維の開発と、アクチュエータとしての

高分子繊維の利用に向けて」

名古屋大学大学院 入澤 寿平

16:00～17:00 講演 3

「熱で 1000 倍硬くなるサーモアクティブソフトマテリアル」

北海道大学大学院 野々山貴行

参加費：無料

申込方法：氏名・所属・連絡先を明記し、E-mail にて、2019 年 3 月 1 日(金)までに下記宛にお申込みください。繊維学会員の方はその旨書き添えてください。E-mail 以外でのお申し込みをご希望される方は、下記番号までお電話または FAX でご連絡ください。

申込先：名古屋工業大学大学院 吉水広明

TEL&FAX: 052-735-5272

E-mail: yoshimizu.hiroaki@nitech.ac.jp

アドバンテックセミナー 2019 ゴム分析の基礎から最新分析を 一気に学べる！「ゴムの分析」

主 催：(一社)日本ゴム協会関東支部

日 時：2019年2月14日(木) 10:15~16:45

会 場：東部ビル・5階会議室

(東京都港区元赤坂1-5-26)

プログラム：

- ・ゴムの組成分析概論 日本ゼオン 西原智史
- ・GC-MS、LC-MSによる材料分析の紹介 日産アーク 沼田俊充
- ・加硫ゴムの劣化現象と劣化評価法 化学物質評価研究機構 仲山和海
- ・時間割 WAXSによる天然ゴム伸長結晶化メカニズム解析 プリヂストン 北村祐二
- ・原子間力顕微鏡を用いたゴム材料のナノ力学物性解析 東京工業大学 中嶋 健

詳細はホームページ <http://www.srij.or.jp/>を参照ください。

申込＆問合せ先：(一社)日本ゴム協会関東支部
アドバンテックセミナー 2019 係
〒107-0051
東京都港区元赤坂1-5-26
東部ビル
TEL:03-3401-2957
E-mail:srij.kanto@srij.or.jp

18-1 高分子と水・分離に関する研究会 2018年界面動電現象研究会 主題＝水・高分子界面の移動現象から 俯瞰する生物資源と環境のコロイド工学

主 催：高分子学会 高分子と水・分離に関する研究会

日 時：2019年3月11日(月) 9:40~18:00

会 場：東京大学弥生キャンパス中島董一郎記念ホール

プログラム：7件と総合討論

- ・土壌、水環境の物理モデルとしての凝集分散 東京大学 杉本卓也
- ・樹木の通水組織の濡れ性と水の移動現象 神戸大学 黒田慶子

- ・流体工学と微生物生態 筑波大学 八幡 穰
- ・セルロースナノクリスタルの水中でのダイナミクス 東京農工大学 四方俊幸
- ・混合多糖ゲルにおける相分離構造 東京海洋大学 松川真吾
- ・非線形マイクロ流体技術の進展と生物資源環境の移動現象解析 信州大学 杉岡秀行
- ・界面動電現象から見た親水、疎水コロイド 東京理科大学 大島広行
- ・総合討論

申込＆問合せ先：高分子学会 18-1 高分子と水・分離に関する研究会
〒104-0042
東京都中央区入船3-10-9
新富町ビル6F
TEL:03-5540-3771
E-mail:y-tanaka@spsj.or.jp

教員の公募(京都工芸繊維大学)

所 属：京都工芸繊維大学

採用職名：京都工芸繊維大学

助教(外国籍、テニュアトラック)

募集人員：4名(各採用組織につき1名)

採用予定日：2019年3月1日または遅くとも2019年3月31日

勤務地：京都工芸繊維大学松ヶ崎キャンパス
(京都市左京区松ヶ崎橋上町1)

職 種：助教相当

勤務形態：常勤(テニュアトラック)

任 期：5年を原則とするテニュアトラック制度(独立した研究室が運営できるよう支援を行います)

待 遇：原則として年俸制適用教員として採用し、給与を支給します。

公募のURL:https://www.kit.ac.jp/uni_index/teacher-employment/

問合せ先：応募資格、研究分野、担当業務・担当科目、応募書類、選考方法などは京都工芸繊維大学のホームページでご確認してください。